

ポスト2020を見すえた 共生社会実現に向けた教育の役割

バリアフリー・インクルーシブ教育の未来 2020

参加費
無料

定員
180名

●第1部 講演 (13:45～15:10)

日本におけるインクルーシブ教育の理念と現状

森下 平

(文部科学省特別支援教育課 特別支援教育企画官)

2020を契機とする「心のバリアフリー」推進の取り組み

五百旗頭 千奈美

(内閣官房オリンピック・パラリンピック推進本部事務局 企画官)

共生社会の実現に向けたインクルーシブ教育の課題と展望

バリアフリー教育開発研究センター Yasuko FUTABA 二羽 泰子

「心のバリアフリー」は「障害者のため」のものか？

バリアフリー教育開発研究センター Yuriko IINO 飯野 由里子

バリアフリー・インクルーシブ

教育システム研究拠点形成に向けて

●第2部 ディスカッション (15:30～16:40)

・コメント：小国 喜弘

(東京大学大学院教育学研究科 教授)

・パネルディスカッション

小玉 重夫(教育学研究科長 教授)

& 講演者、司会者 ほか

主催：東京大学大学院教育学研究科附属
バリアフリー教育開発研究センター



ディス
アビリティ

総合司会

バリアフリー教育開発研究センター

准教授 星加 良司

インクルーシブ
教育

ジェンダー
セクシャリティ



2018年

3月4日(日)

13:30～16:45(13時開場)

東京大学
情報学環 福武ホール

<http://fukutake.iii.u-tokyo.ac.jp/access/>

情報保障：パソコン文字通訳・手話通訳

【お申し込み方法】 事前申込制 (定員180名)

事前に下記URLからお申し込みください

(QRコードからのアクセス可) ※定員に達し次第受付終了

<https://cbfe.sakura.ne.jp/form.php>



東京大学
THE UNIVERSITY OF TOKYO